

ミニレター

# あぜみち通信

\* \* \* \* \*

令和7年1月1日

289号

編集・発行：（一社）愛知県農業会議

## 新年おめでとうございます

皆様方には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

はじめに、農業委員、農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局の皆様方の、農地制度の適正な執行をはじめ、担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消等の「農地利用の最適化」の推進活動などの日頃のご尽力に、農業委員会系統組織として、心から敬意を表しますとともに深く感謝を申し上げます。

さて、愛知県農業会議は、昨年9月に創立70周年を迎え、11月に開催した記念式典では、農業委員会組織として農業・農村の健全な発展に寄与できるよう取組む決意を新たに宣言したところであります。そうした節目の年に、「食料・農業・農村基本法」が四半世紀振りに改正され、今後は、これを具現化する新たな食料・農業・農村基本計画の策定などが予定されております。今後の動向に注視し、引き続き、農業者に夢と希望の持てる農政の確立を目指して役割と責務を果たしてまいりたいと存じます。

また、この令和7年3月末を期限とする地域計画の策定については、各地域で大詰めを迎えていることと存じます。この地域計画は、策定することが目的ではなく、地域での話し合いを継続し、地域計画を磨き続け、その計画を実現させることこそが目的であり、今後の各地域の農業のさらなる振興・発展へと繋がります。それぞれ農業委員会並びに関係者の皆様方が益々ご活躍されますことをお祈り申し上げます。

令和7年を迎え、農業会議は、心を新たに、農業に関する動向や情報の提供をはじめ、農業委員会の諸活動に対する支援など、全力を挙げて取り組んでまいりますので、一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、皆様方にとりまして、本年が実り豊かな一年となりますよう心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

一般社団法人 愛知県農業会議 会長 川上 万一郎

## あけましておめでとうございます

令和7年が、皆様方にとりまして、良き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年も、皆様方のご期待にお応えできますよう努力を重ねてまいりますので、変わらぬご指導をお願い申し上げます。

愛知県農業会議 職員一同

## ◎ 常設審議委員会（12月）の審議状況について

12月10日に「アイリス愛知」において、農地法に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

12月は、9の農業委員会から農地法第5条に基づく転用事案11件、43,818㎡について審議したところ、精査が必要として差し戻すこととされた1件を除き原案どおり許可して差し支えない旨承認されました。

（参考） 諮問農業委員会

春日井市(2件)、小牧市(1件)、岩倉市(1件)、日進市(1件)、常滑市(2件)、東浦町(1件)、美浜町(1件)、豊田市(1件)、新城市(1件)

## ◎ 地域協議会を開催しました

12月19日には豊橋市役所において東三河地域協議会を、同月23日には、新城勤労青少年ホームにおいて新城設楽地域協議会を開催し、それぞれ愛知県農林水産事務所から農政課長等にもご出席いただきました。

協議会では、①地域計画策定の進捗状況、②地域計画の策定及び変更の際の農業委員会の意見聴取、③地域計画策定後の農地の権利移動、④農地利用最適化交付金の活用、⑤愛知の農業委員会活動活性化運動等の推進について協議を行いました。

地域計画については、各地域において概ね関係機関の意見聴取の目途をたてている段階にあり、3月までの公表に向けて準備を進めている状況を確認できました。

農地の権利移動では、農地中間管理事業による所有権移転については、農地所有者へ説明できる資料が早期に欲しいとか、中山間地域では(公財)農林業公社しんしろとの住み分けが未定である、また、農地移動適正化あっせん事業については基準の見直しが必要など、課題について情報を共有することができました。

さらに、地域計画の変更、農振除外、農地転用という農業委員会総会手続きの煩雑化を懸念する意見があり、全国的な問題であり、農業会議としても情報の収集に努めてまいります。

## ◎ 東海・近畿・福井ブロック稲作経営者研究大会が開催されました

12月5日及び6日に、岐阜市の「ぎふ長良川温泉ホテルパーク（岐阜市内・山県市内の現地視察を含む。）」において、第32回東海・近畿・福井ブロック稲作経営者研究大会が岐阜県稲作経営者会議（中島会長）及び全国稲作経営者会議（古谷会長（千葉県稲経会長））主催で開催され、ブロック内稲作経営者会議の会員、関係企業を含む212名が出席し、本県会員は10名参加しました。

大会では、主催者挨拶に続き、秋葉東海農政局長、岐阜県農政部田口次長の来賓挨拶の後、「新品種“清流のめぐみ”産地づくりの取り組み」と題した取組紹介、「三甲パレットレンタル農業物流改善取組概要」と題した講演がありました。

## ◎ 令和6年度全国稲作経営者会議青年部全体会が開催されました

12月17日に、「全国農業会議所（東京都千代田区）」において、全国稲作経営者会議青年部全体会が開催され、来る3月1日、2日に代々木公園（東京都渋谷区）で開催される「ファーマーズ&キッズフェスタ（公益社団法人日本農業法人協会主催）」への出展内容の協議に先立ち、榎本浩規愛知県稲作経営者会議会長が去る10月に「金山にぎわいマルシェ」において開催した「米だ！新米だ！あいち食育祭り2024」について講演されました。

## ◎ 愛知農業賞表彰式が開催されました

12月12日に、名古屋市中区の「JAあいちビル」において、公益財団法人愛知県農業振興基金（仲井靖理事長）の主催による「令和6年度愛知農業賞（あいちアグリアワード）表彰式」が開催されました。

「愛知農業賞」は、約70年前から農業技術や人材教育等に大きな功績のあった者に授与されてきた伝統のある農業賞「山崎賞」及び「岩槻賞」の理念を継承し、平成18年度に設けられたもので、19回目の今年度は、新たに「農業教育・技術者部門」を加えた4部門で表彰されることとなりました。

表彰式では、仲井理事長による主催者挨拶、竹谷裕之（名古屋大学名誉教授）表彰審査委員長による審査講評に続き、各部門において多大な貢献が認められた以下の受賞者に表彰状が授与されました。表彰後には、受賞者による記念講演も行われました。

- ① 担い手育成部門 加藤廣行氏（一宮市）
- ② 技術改善部門 藤井隆志氏（田原市）
- ③ 農業・農村振興部門 モモ栽培サポータークラブ（小牧市、春日井市）
- ④ 農業教育・技術者部門 坂口卓司氏（新城市）

受賞者の皆様、誠におめでとうございます。

## ◎ 農林畜産物品評会表彰式等が開催されました

12月20日に、熱田神宮神楽殿において、今年の収穫を神様に感謝する農業感謝祭が行なわれました。その後、熱田神宮会館においては、愛知県農業協同組合中央会及び熱田神宮豊年講の共催により、第72回農林畜産物品評会表彰式並びに第43回熱田神宮農業功労者顕彰式が開催されました。

愛知県農業協同組合中央会会長及び熱田神宮豊年講総代による主催者挨拶、熱田神宮宮司の挨拶の後、第43回熱田神宮農業功労者顕彰状が野菜部門 穂積啓允氏（小牧市）、花き部門 三浦基彰氏（岡崎市）、稲作部門 生田實氏（豊田市）に贈呈されました。

その後、農林畜産物品評会の審査報告があり、特賞2点（農林水産大臣・熱田神宮宮司賞）、優秀賞46点（愛知県知事賞、名古屋市長賞等）に賞状が授与され、合計311点が受賞されました。なお、愛知県農業会議会長賞はさつまいもを出品された坂井利弘氏（一宮市）**(写真)**に贈られました。

受賞された皆様、おめでとうございます。

また、品評会には、農産・蚕糸405点、園芸1,259点、畜産85点、林産23点の合計1,772点の出品がありました。



## ◎ 国の令和7年度農業委員会関連予算案（12月27日閣議決定）の概要（）内は前年度予算額

- 地域計画実現総合対策 383.70億円（-） 【令和6年度補正予算 663.64億円】
- 農地利用効率化等支援交付金 19.86億円(10.86億円) 【令和6年度補正予算 27.07億円】
- 農地中間管理機構を活用した農地の集約化の推進 42.76億円(46.13億円) 【令和6年度補正予算 80億円】
- 農業委員会交付金 47.18億円(47.18億円)
- 機構集積支援事業 27.49億円(27.48億円)
- 農地利用最適化交付金 40.51億円(45.6億円)
- 都道府県農業委員会ネットワーク機構負担金 5.23億円(5.23億円)

- 農地調整費交付金 4,700万円(4,700万円)
- 所有者不明農地対策事業 9,900万円(—)
- 新規就農者育成総合対策 107.48億円(96.38億円) 【令和6年度補正予算 54.16億円】
- 雇用就農の総合的な推進 30.38億円(25.42億円)
- 女性が変わる未来の農業推進事業 6,000万円(7,400万円)

### 今後の主な行事予定

- 1月 9日 西三河・豊田加茂地域協議会(西尾市役所)
- 1月14日 常設審議委員会(愛知県三の丸庁舎)
- 1月15日 海部地域協議会(飛島村役場)
- 1月27～28日 全国農業委員会都市農政対策協議会(京都市)
- 1月30日 知多地域協議会(常滑市役所)
- 2月 4日 都道府県農業会議専務理事・事務局長会議(東京・参議院議員会館)
- 2月 6日 尾張地域協議会(桜華会館)
- 2月 7日 常設審議委員会及び地域協議会会長会議(県三の丸庁舎)
- 2月20日 都道府県農業会議会長会議(東京・主婦会館)
- 3月11日 理事会及び常設審議委員会(県三の丸庁舎)
- 3月26日 臨時総会、理事会及び研修会(県三の丸庁舎)
- 5月28日 令和7年度全国農業委員会会長大会(東京・渋谷公会堂)

### 12月23日刊行図書のご案内

#### ①あなたも地域農業のために活動してみませんか！

～がんばっています農業委員・推進委員～

表面には活動内容、裏面には募集に際してよくある質問をQ&A形式で掲載したリーフレットです。農業委員会組織では、かねてより熱意と行動力のある人材の掘り起こしと登用促進を進めています。

令和8年の統一改選に向けて、早期からの働きかけを実施しませんか。

コード番号：R06-32 定価 33円

#### ②農業委員会はこんな活動をしています！

「地域農業の振興」や「農地法等の農地行政の執行」、「農業の担い手支援」等に取り組んでいる農業委員会、農業委員・農地利用最適化推進委員の基本的な役割や主な活動について、イラスト入りでわかりやすく示したリーフレットです。

農業委員・推進委員の役割と連携等についても解説しています。

地域の方々への農業委員会活動の紹介や、委員の推薦・公募の際の周知に最適です。

コード番号：R06-31 定価 55円



お問い合わせ先：一般社団法人愛知県農業会議 (TEL:052-962-2841 FAX:052-953-0399)